



スポーツを通じて世代間交流

松前グラウンドゴルフひまわりクラブとの交流学习

6月14日、松前小学校の総合的な学習の時間の一環で松前GGひまわりクラブとの交流学习が行われ、同校4年生の児童118人がグラウンドゴルフを体験しました。

この学習は、児童にスポーツを通じて高齢者の元気の秘密を見つけてもらおうと、同校が依頼し同クラブが企画して実現したもの。児童たちは、教えてもらった通りにボールをホールポストまで運び、同クラブメンバーからの「ナイスショット」の声に笑顔で応えながら、交流を深めていました。

軽スポーツで交流を深める

フレッシュ・リブまさきふれあい軽スポーツ大会

男女共同参画社会づくりを目指した「第14回フレッシュ・リブまさきふれあい軽スポーツ大会」は6月9日、松前公園体育館で開かれ約260人が参加しました。

大会では、二人三脚や大玉転がしのほか、ホッケースティックを使った「目指せ！ホッケー選手」など10種類の競技を実施。4チームに分かれ、勝敗を競いました。参加者は、心地よい汗を流しながら、年齢や性別を越えた交流を深めていました。



④スティックを上手に使うってボールを運ぶよ ⑤協力して転がすぞ



交歓会で松前女子が優勝

スポーツ少年団交歓会

「令和元年度第1回スポーツ少年団交歓会」は5月25日、松前公園体育館で開催されました。

交歓会では、松前、北伊予、岡田の少年団がミニバスケットボールで交流試合を実施。他に男子チームがない松前男子は伊予MBCを招待して交流するなど、真剣勝負で白熱した試合を繰り広げました。

＜試合結果＞
優勝 松前女子 準優勝 北伊予



大好きな野球の楽しさを伝えたい

伊予高生が部活動を通して地域貢献

伊予高等学校野球部は5月20日、松前ひまわり保育所の園児を対象に、同所で「ティーボール教室」を行いました。

この教室は、地域貢献に力を入れている同部が園児たちに野球の楽しさを知ってもらおうと、初めて実施したもの。生徒たちは、基本の指導をしながら園児と楽しく交流しました。

園児と目線を合わせて話すよう心掛けたという2年生の木村唯人さん＝神崎＝は、「上達が早くてびっくり。楽しんでくれてよかった」と話していました。



④キャッチボールのお手本を披露 ⑤「上手に打てたね」ハイタッチ



私たちのまちをきれいに

第50回郷土を美しくする清掃

「郷土を美しくする清掃」は6月2日、塩屋海岸、北黒田・新立海岸をはじめ町内各所で行われ、子どもから大人まで約2,000人が参加しました。

この清掃は、昭和45年から続けられており今年で50回目。みんなで協力して約5トンの可燃ごみと2トン車3台分の不燃ごみを集めました。皆さんの頑張りの一部を、町の公式YouTubeチャンネルで公開しています。下記QRコードからぜひご覧ください。



④北黒田・新立海岸。協力してごみ集め ⑤多くの人が参加した塩屋海岸



赤、白、黄色の花が出迎え

伊予農生が花壇を植え替え

伊予農業高等学校園芸流通科の3年生12人は5月24日、授業の一環で役場玄関前の花壇の植え替えを行いました。

新しく玄関前を彩る花は、ポチュラカ300株です。生徒たちはまず花と花の間隔を決めた後、一つずつ手際よく丁寧に植えていきました。

玄関を彩るポチュラカはこれから秋ごろまで楽しむことができます。



＊瑞宝小綬章【警察功労】
いのうえ・あきひで
井上 昭英さん
元愛媛県警察本部生活安全部長
77歳 西高柳

井上昭英さんに瑞宝小綬章

令和元年春の叙勲

政府は5月21日付けで「春の叙勲」を発表し、本町からは井上昭英さん＝西高柳＝が受章しました。

井上さんは昭和38年、愛媛県警に採用されて以降県警本部を中心に勤務し、東予警察署長、松山東警察署長などを歴任。警備課課長実施補佐に就任した昭和58年には伊方原発反対運動の警備や要人警護に従事するなど、県民の安全安心のために尽力しました。

井上さんは受章に対し、「身に余る光栄です。今後も地域のために、微力ながら貢献したい」と話していました。

たくさんの魚に大喜び

遊漁船組合が福祉施設へ魚を贈呈

松前遊漁船組合（三好一榮代表）は5月25日、瀬戸内海の新鮮な海の幸を満喫してもらおうと、和楽園と鶴寿荘にハマチ、アジ、イカ、ホゴなどを贈りました。

全部で300匹ほどの魚は全て、当日の朝に組合員が伊予灘周辺で釣ったばかりのものです。

箱いっぱいの新鮮な魚に入所者の皆さんは大喜び。刺し身や煮付けなどにして、皆さんでおいしくいただきました。

